



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年10月7日（金）

問い合わせ先：環境創造政策課

課長：金子

担当：盛月、山崎、浅沼

電話：829-1324

内線：3119

脱炭素先行地域キックオフシンポジウム
「カーボンニュートラルな社会をめざして
—さいたま発の公民学によるグリーン共創モデル—」を開催します

さいたま市、埼玉大学、芝浦工業大学及び東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社の4者は、環境省による全国の自治体を対象とした第1回「脱炭素先行地域」の募集に共同提案し、令和4年4月に、全国の26カ所の一つとして選定されました。

今後、4者で協力し「地域循環共生型の都市エネルギーモデル」や「先進的かつサステナブルなグリーン成長モデル」の創出を目指した取組を推進します。

本シンポジウムは本取組のキックオフとして、ゼロカーボンシティやグリーンキャンパスの2030年までの実現に向けて、これまでの実績や今後の活動等を紹介します。

1 開催日時

令和4年11月15日（火）13時30分～16時20分（13時開場）

2 会場

さいたま市産業文化センター ホール
(中央区下落合5丁目4-3)

3 主催・共催

主催 国立大学法人 埼玉大学、さいたま市、学校法人 芝浦工業大学、

東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社

共催 一般社団法人 国立大学協会

4 プログラム

- (1) 開会挨拶
- (2) 講演 第1部「脱炭素先行地域の取組」
- (3) 講演 第2部「カーボンニュートラル実現のための要素技術」
- (4) 閉会挨拶

※詳細は、リーフレットをご覧ください。

5 対象

どなたでもご参加いただけます。

※事前の申し込みが必要です。

6 申込方法

申し込みフォームからお申し込みください。

※先着順となります。ただし、新型コロナウィルス感染症の感染

拡大状況等により参加人数を制限する場合は、抽選とする場合
があります。

※当日の講演は、後日動画配信予定です。

お申し込みは
こちらから



7 その他

取材を希望する場合は、11月11日（金）までにご連絡ください。

さいたま市、埼玉大学、足立工業大学及び東京電力パワーグリッド株式会社埼玉支社の4市は、環境省による全国の自治体を対象とした第1回「脱炭素先行地域」の審査に共同提案し、令和4年4月に、全国の26市所の一つとして選定されました。会後、4市で協力し「地域活性共生型の都市エネルギーでゲル」や「先進的かつサステナブルなグリーン成長モデル」の創出を目指した活動を推進します。本シンポジウムは本活動のキックオフとして、ゼロカーボンティーカーボンキャンパスの2030年までの実現に向けて、これまでの取り組みや今後の活動等を紹介します。

シンポジウムは、共同提案の4市による「脱炭素先行地域の構造」についての講演と、2大学（埼玉大学・足立工業大学）で現在行っている研究実験室を紹介する「カーボンニュートラル実現のための要素技術」についての講演の2部構成です。

「脱炭素」を切り口として、地域社会に貢献して参ります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■プログラム

■開会挨拶(各5分) 13:30~13:50

13:30 埼玉大学 学長 板井 貴文 氏
13:35 さいたま市 市長 小川 博之 氏
13:40 足立工業大学 学長 山田 篤 氏
13:45 東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉支社 鮎谷社長、河野 国 氏

■第1部「脱炭素先行地域の概説」(各15分) 13:50~14:50

13:50 講演1：さいたま市 総務局 環境・防災課長 秋元 孝之 氏
14:05 講演2：足立工業大学 システム理工学部 学部長 渡田 高行 氏
14:20 講演3：東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉支社 鮎谷社長 田山 雄平 氏
14:35 講演4：埼玉大学 理工学部(研究・産学官連携担当)、副学長 黒川 秀樹 氏

■休憩(20分) 14:50~15:10

■第2部「カーボンニュートラル実現のための要素技術」(各15分+質疑応答5分) 15:10~16:10

15:10 講演5：足立工業大学 建築学部 学部長 秋元 孝之 氏
15:30 講演6：埼玉大学 大学院理工学研究科 教授 山崎 康一 氏
15:50 講演7：埼玉大学 大学院理工学研究科 准教授 棚橋 和夫 氏

■閉会挨拶(各5分) 16:10~16:20

16:10 足立工業大学 大宮キャンパス長 三船 義樹 氏
16:15 埼玉大学 研究機構 創研実験棟長 佐藤 幸 氏